受講方法と成績評価

講義の流れ

- 1. 冒頭20分:前回の講義内容に対応する演習課題を時間制限付きで提示(その 都度LMSにリンクを張り付けます)こちらの提出をもって出欠・採点します (高校生は17時過ぎから)。
- 2. 20 35分:前回の演習課題の答え解説
- 3.35分 55分:講義(コーディング例と構文の解説)
- 4. 55分 85分: 演習(講義に基づく類題をとく)
- 5.85分 105分 演習の答え解説

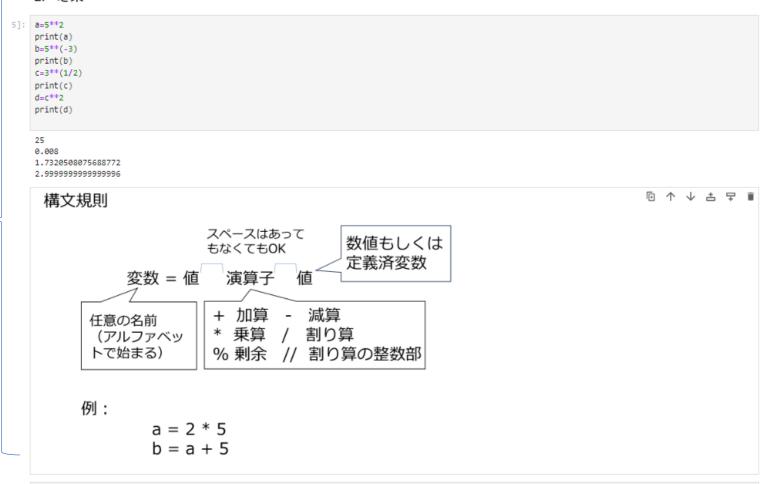
3,4のイメージは次ページ参照

講義ノートイメージ

解説部

プログラム例と構文の解説など

2. べき乗



演習問題部

解説部の理解を確認するための演習問題

演習2.

- 1. 上記の変数について $a*(b*10)^2$ を計算せよ
- 2. $\frac{15}{8}$ の余りを計算せよ 3. 1*2*3*4*5を計算せよ

3]: e=a(b*10)**2
print(e)
f = 15%8
print(f)
g = 15//8
print(g)

各自で演習問題の答案を記述する

高校生へ

高校生には毎回zoomのリンクを送ります。時間になりましたらリンクから zoomに入ってください

- 演習時間中は数名単位のチームに分かれてアシスタントと質疑応答(チャットも)しながら各自演習を進めます
- チームメンバー間で会話(チャット)してもかまいません。
- この際、zoomをチーム別の小部屋(ブレイクアウトルーム)に分けます

1. 受講の準備

(1) 講義ホームページを表示 以下のリンクから毎回該当の講義の講義ノートをダウンロードします。ブックマークしておいてください(画面イメージは次ページ参照)

https://www.ces-alpha.org/hp/RIS2025-basics-of-programming/

(2) 授業用システムCES-alphaの起動 講義・演習のためのシステムを各自で起動します。 (手順は講義用システム操作マニュアル参照)

https://www.ces-alpha.org/ (ブックマークしてください)

(3) (高校生のみ) zoomにログイン 毎回の授業用にzoomリンクを配布しますので、そちらから講義にログイン してください。

講義ホームページ

- 1. 教材のリンクを押すと講義ノートなどがダウンロードされます
- 2. これをCES alphaにアップロードしてください(操作方法はマニュアル参照)

データ分析のためのプログラミング入門

ホームページ:

	概要	教材	補助教材など
毎1四 イントロタクション	講義の進め方、受講方法、講義資料の入手、演習問題回答 提出に関する操作など	講義ノート	<u>講義スライド</u> 受講方法と採点
第2回 プログラミングの基本	colaboratoryによる簡単なプログラミングがどんなもの	<u>講義ノート</u> <u>講義ノート2</u>	
第3回 変数とデータの型	プログラミングの基本構成を解説。変数およびデータ型に ついて解説する。		
554凹 変数とデータの型2 - 辞書型	辞書型と呼ばれるデータの型の解説。インターネット上の ビッグデータの形式がJsonと呼ばれる辞書型でできている ことを説明する		
第5回 繰り返し処理	同じ処理を何回も繰り返すプログラミングの方法について		
第6回 条件分岐	条件に応じて、異なる処理を行るプログラミングについて		
男/凹 ヒックナータの収集	地域データREAASからのビッグデータ収集。収集したデータがJsonになっていることを説明する。		
	一 カスセクトルクルキャング カヨフ・ローク 女は味た		

2. 解説の受講方法

.81: e=a*(b*10)**2

- Zoom上で講義ノートを共有しながら解説します
- ひとまとまりの解説毎に質問コーナーを設けます(chatもできます)

2. べき乗 5]: a=5**2 print(a) b=5**(-3) print(b) C=3**(1/2)print(c) d=c**2 print(d) 25 1.7320508075688772 2.999999999999996 □ ↑ ↓ 占 〒 🗎 構文規則 スペースはあって 数値もしくは もなくてもOK 定義済変数 + 加算 -減算 任意の名前 * 乗算 / 割り算 (アルファベッ % 剰余 // 割り算の整数部 トで始まる) 例: a = 2 * 5b = a + 5演習2. 1. 上記の変数について $a*(b*10)^2$ を計算せよ 2. 😓 の余りを計算せよ 3. 1 * 2 * 3 * 4 * 5を計算せよ

3. 採点問題への回答と提出

- A) Microsoft formでほぼ毎回、採点用の問題を提示します(時間制限20分くらい)
- B) 全部選択式、できる限り回答して提出ください。
- C) 問題へのリンクは毎回送ります。

1. 授業の事前準備

①授業用システムにログイン

• CES-Alphaのログイン画面 (https://www.ces-alpha.org/) に接続し、配付されたE-mailアドレスとパ スワードを入力して [ログイン] をクリックしてください。ログインURLはbookmarkをお勧めします



E-Mail: st***@2024tokyo.jp (***は数字3文字)

パスワード: ****** (英数字8文字)



ログイン後、ホーム画面が表示されます

③授業トップに移動

• もとのタブにもどって[授業トップ] をクリック



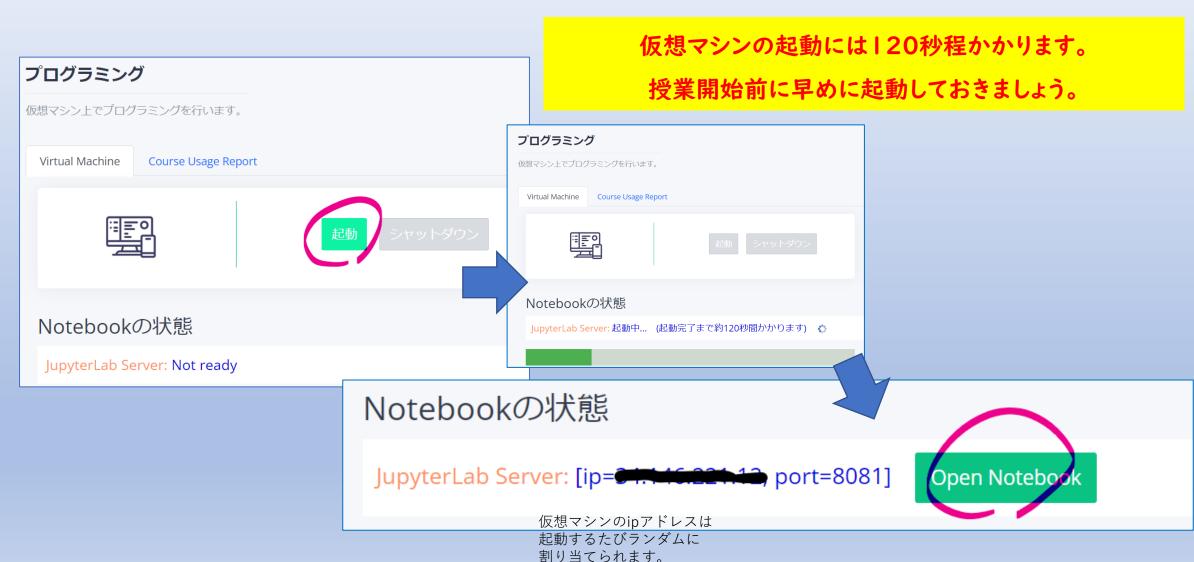
④"プログラミング"に移動

・ 学習ツールの[プログラミング] をクリック

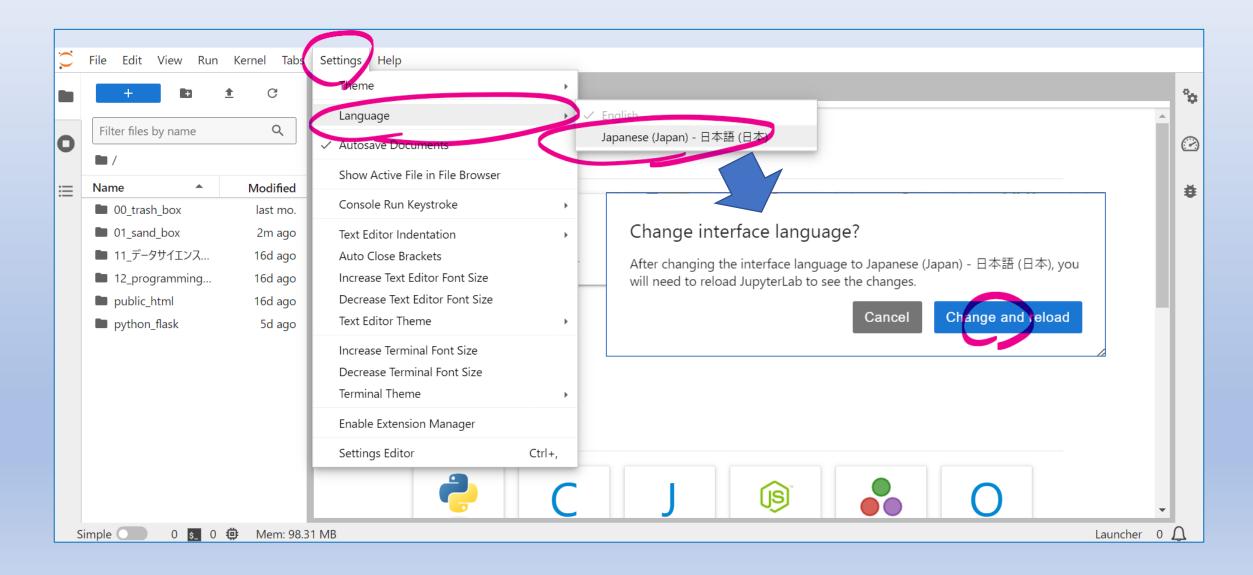


⑤仮想マシンの起動

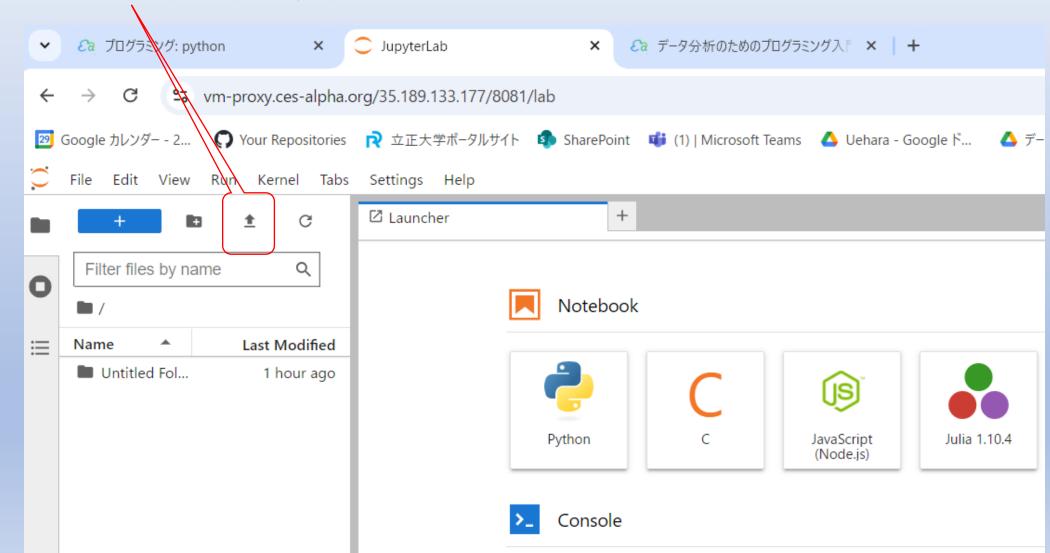
プログラミング演習のためのシステムを起動します



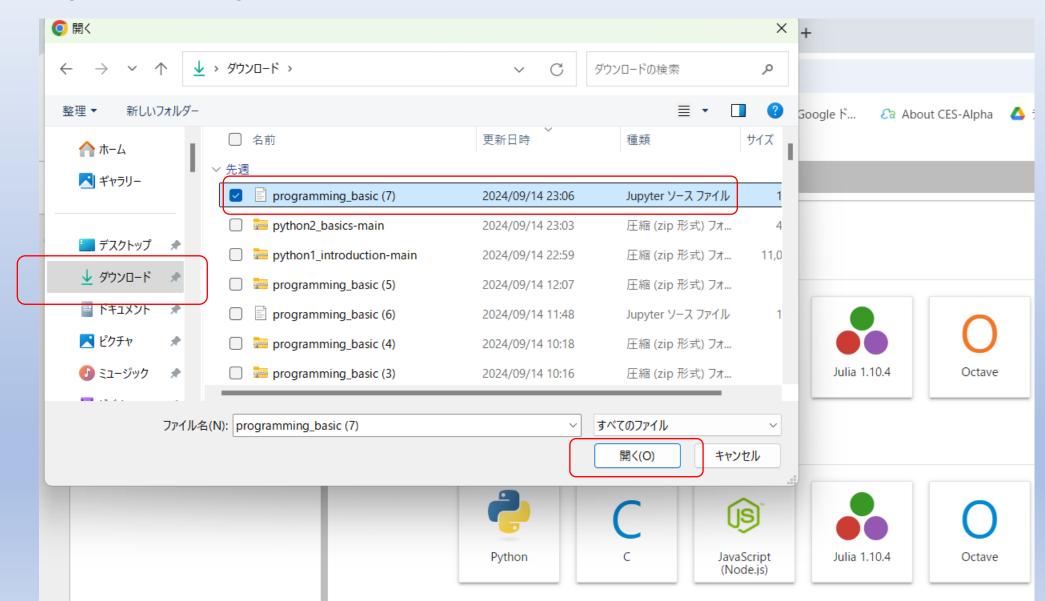
⑥ (オプション) 言語設定



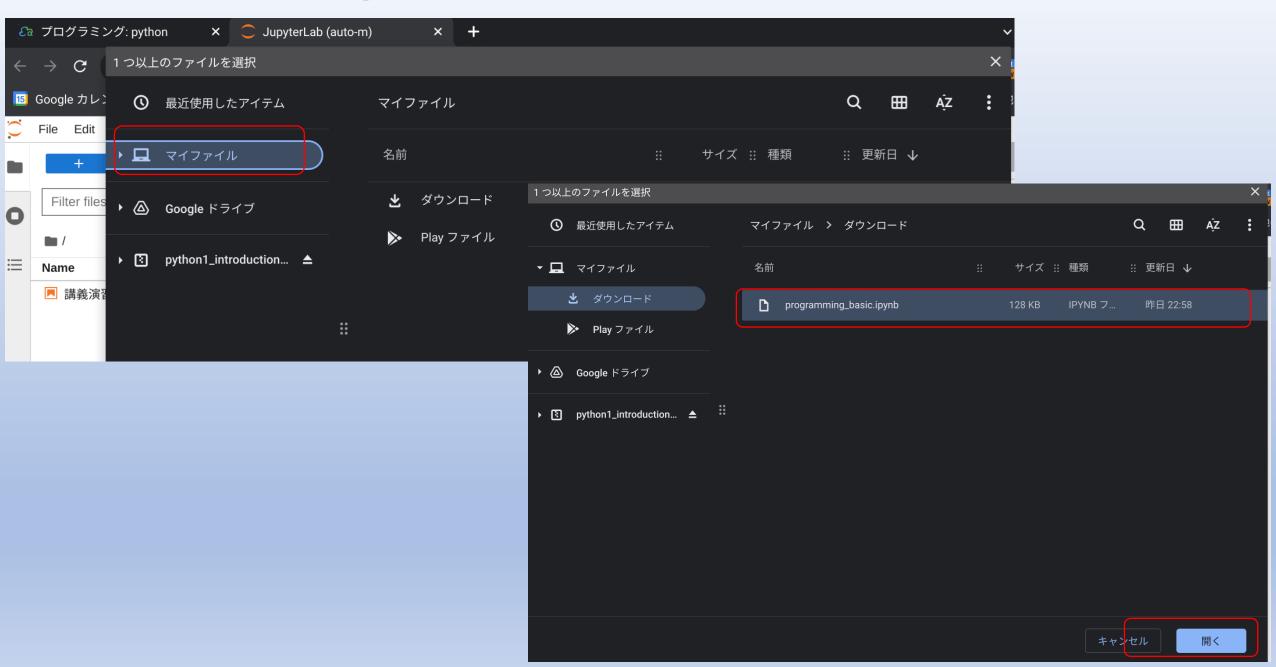
⑦教材(講義ノート)を取り込むこのマークをクリック



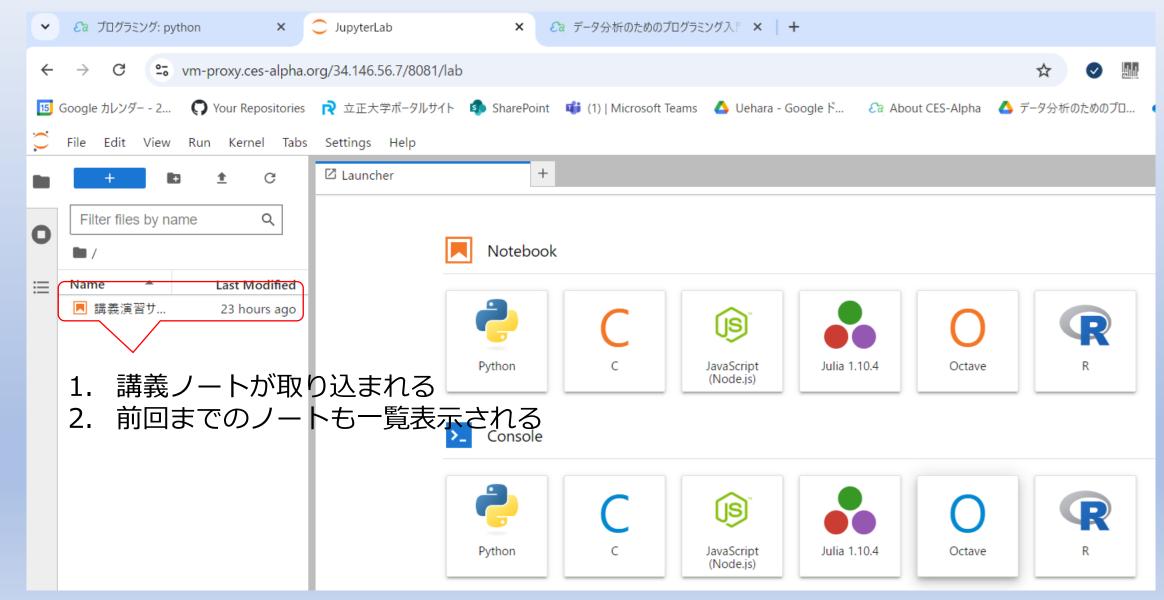
⑦教材(講義ノート)を取り込む

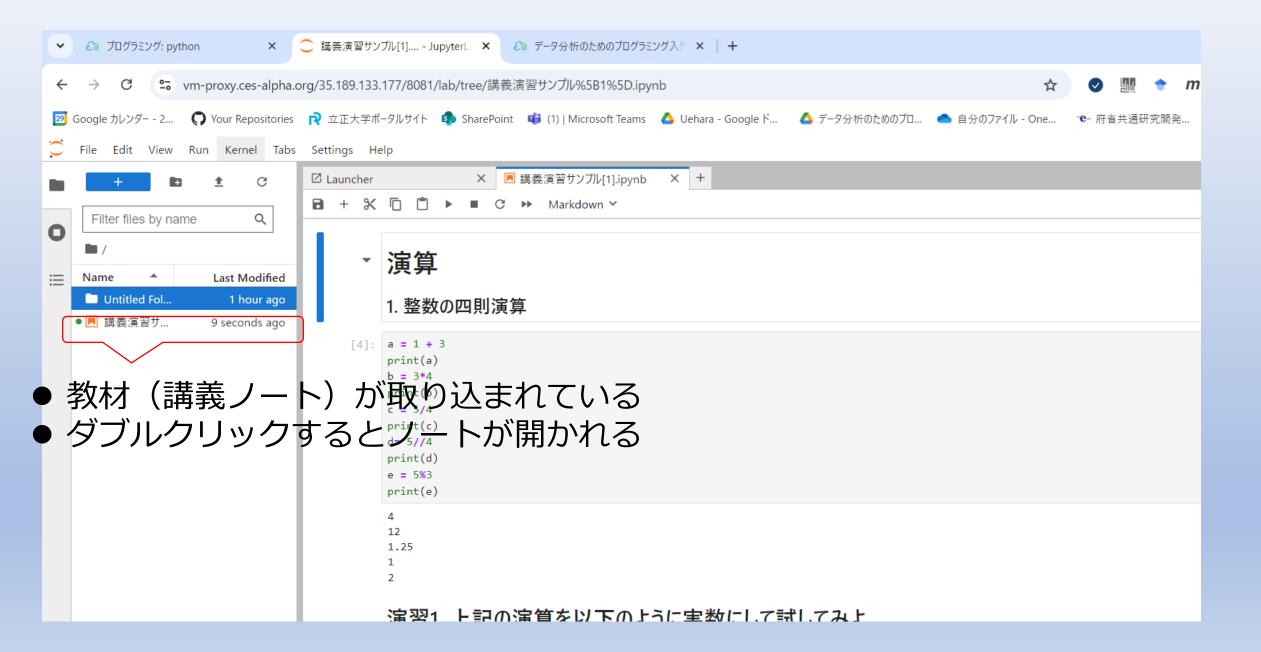


Chrome bookの場合

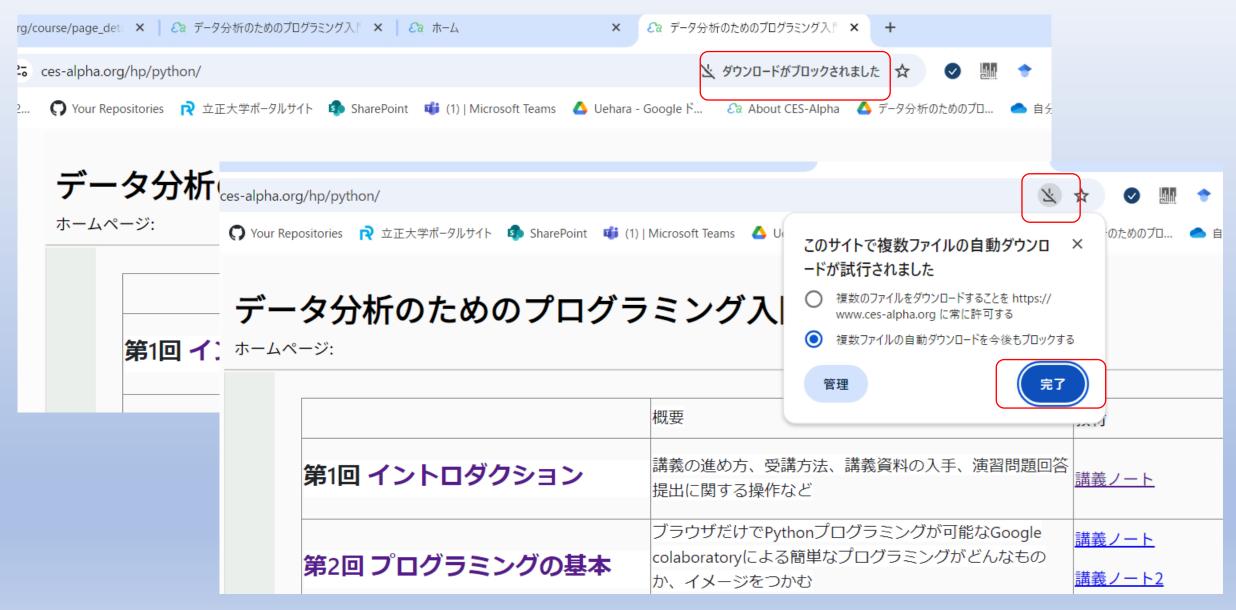


⑦教材(講義ノート)を取り込む



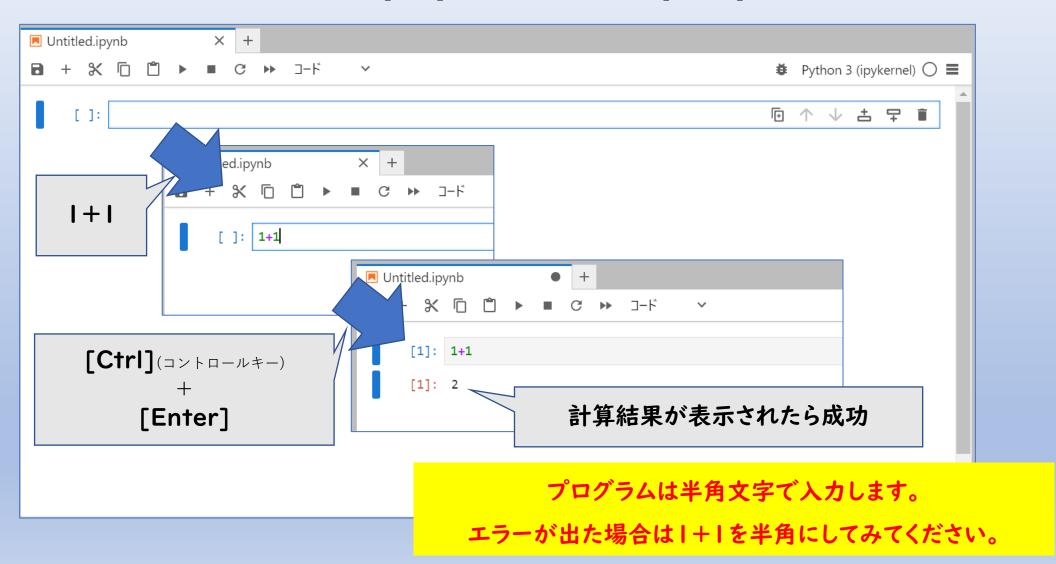


ダウンロードができない場合



2. 演習

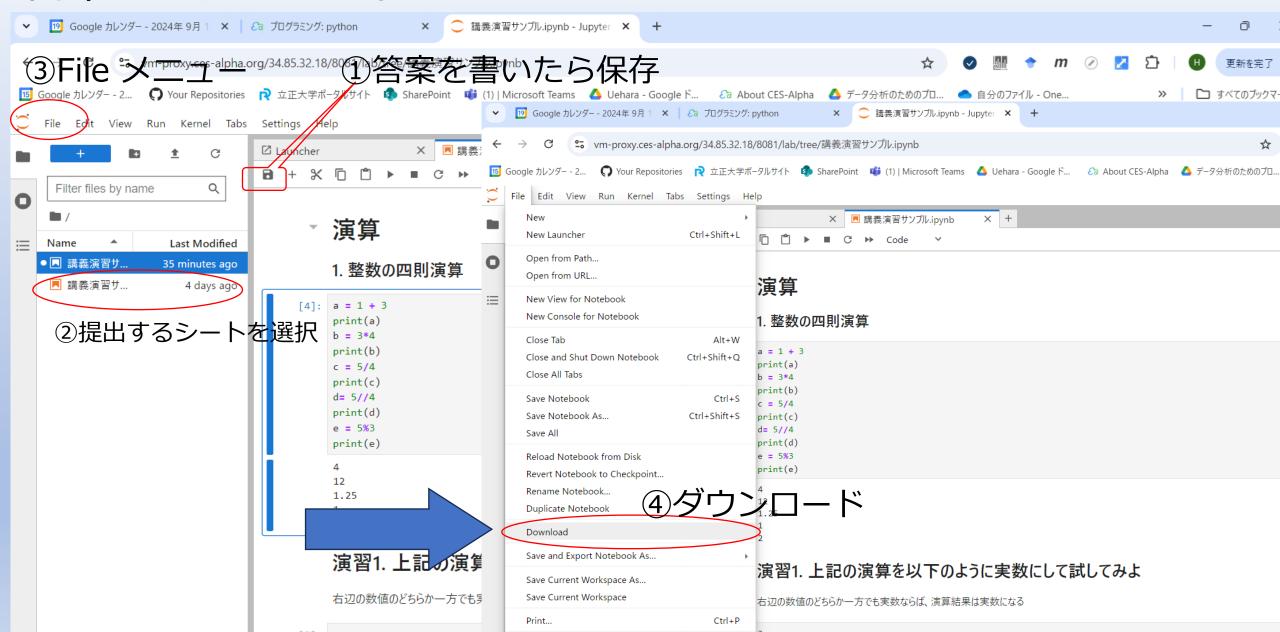
• Notebookの入力枠に 1+1 と入力して[Ctrl]キーを押しながら[Enter]キーを押す



3. 答案提出

Windowsの画面ですが、Chrome bookも同様の操作です

答案のダウンロード



授業トップにもどる

-このタブをクリック







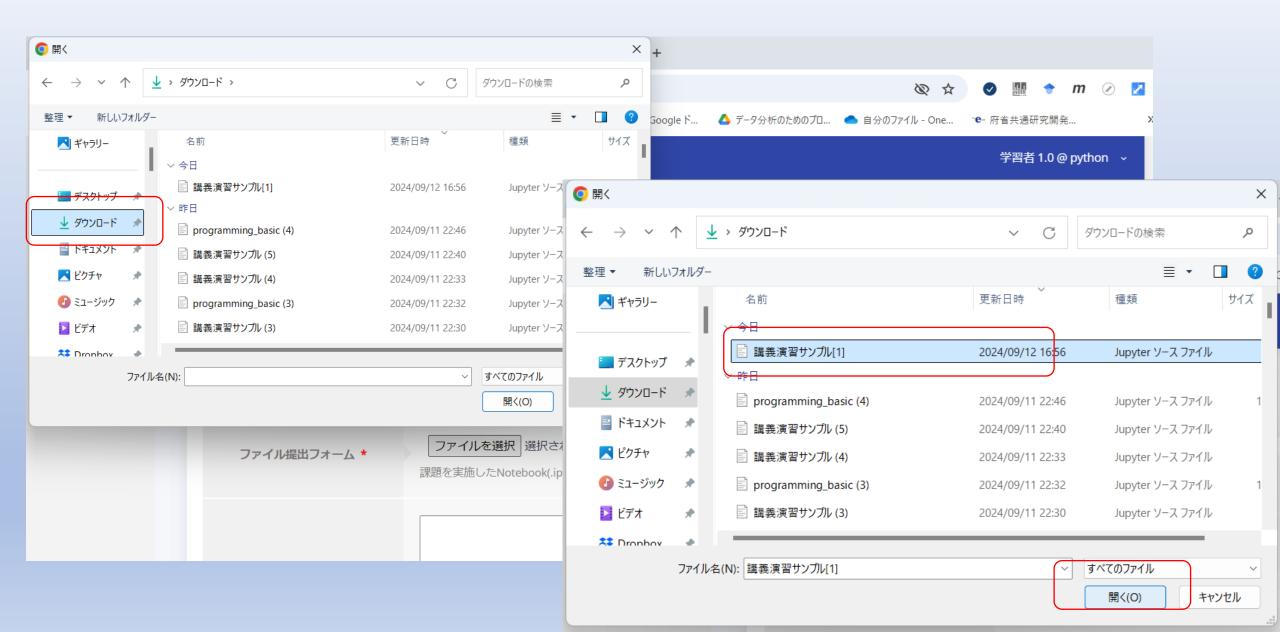
データ分析のためのプログラミング入門»

学習者 1.0 @ python ~

レポート提出: サンプル課題 [ID: 0]

↑ 授業トップ / レポート提出









データ分析のためのプログラミング入門»

学習者 1.0 @ python ~

レポート提出: サンプル課題 [ID: 1]

★ 授業トップ / レポート提出

ステータス

提出済 (2024-09-12 18:35:43)

期限

2025-01-21 00:00:00 (GMT: +9)

ファイル提出フォーム

F1_ST01_学習者_1.0_vjinN.ipynb [53.8KB] (Preview)

(任意) 質問・コメント

修正する

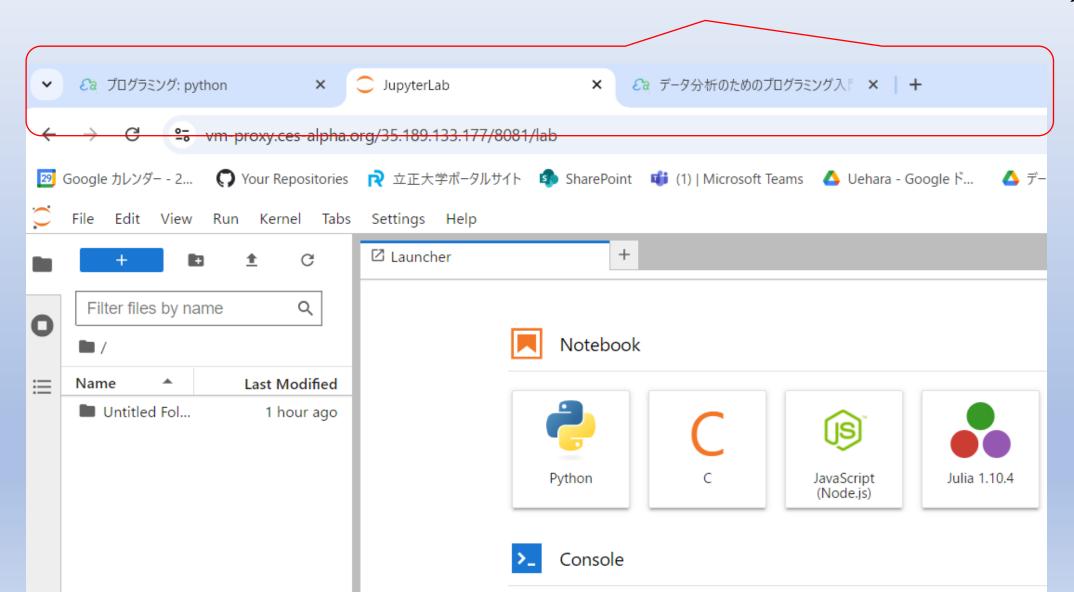
再提出について

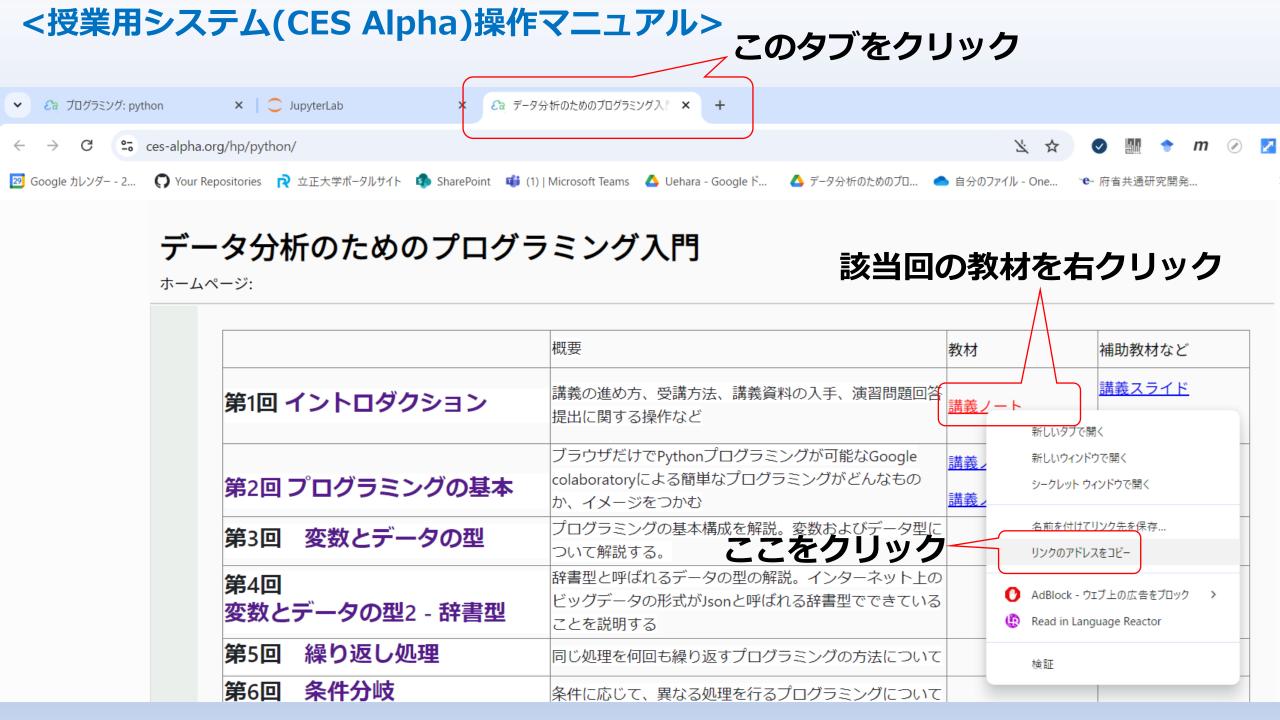
期限より前であれば、提出済みのレポートを再提出できます。

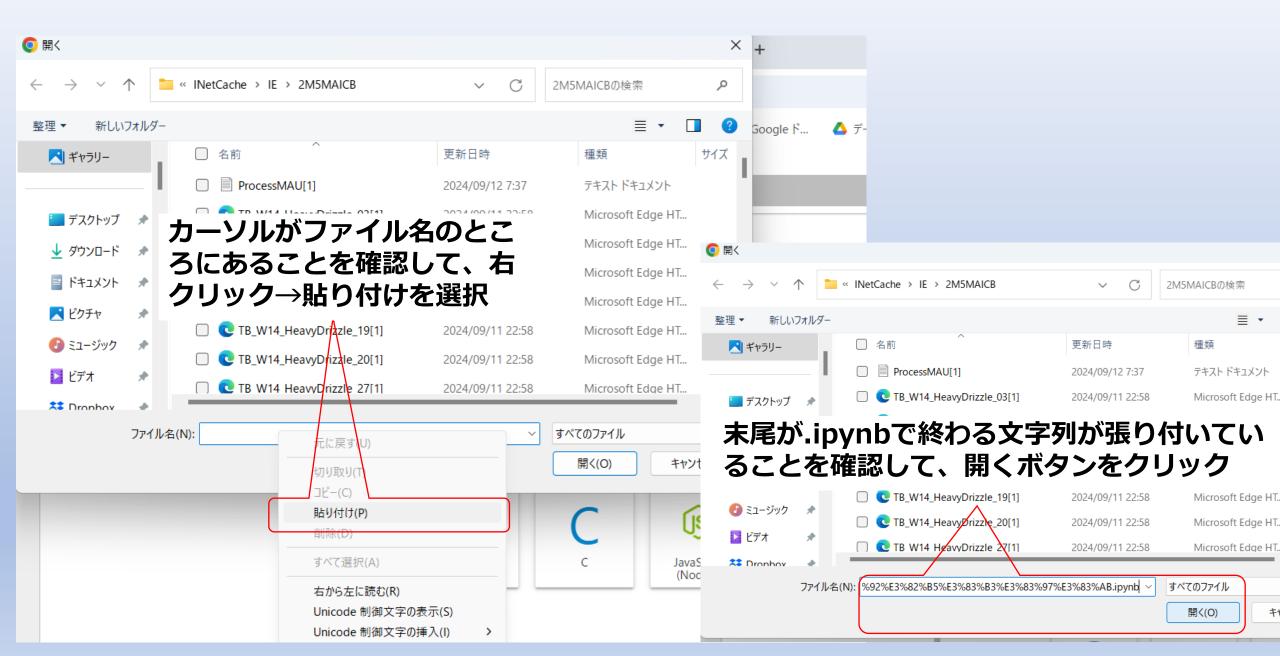


⑦タブを確認

ブラウザのタブが以下のように3つ表示されていることを確認(表示順番は異なってもOK)







答案のダウンロード 答

答案を書いたら保存

